

商 況

金物市況

◎米國ビッツバーグ(十一月中旬)

銑鐵 先行何等かの大變化出現すへきを期待するものゝ如し。

相場 ベーシック

三三弗

ベセマー

三五・二〇弗

鑄物用三號

三三・五〇弗

ピレット及板鋼片 相場デメヂ、シーメンズ、ベセマー軟

鋼 四七・五〇弗、及同鋼棒五一弗、一般製造家は軍用品

の注文引緩みと共に需要一般的に激増すへきを待ちつゝあり。

建築材 相場工形、溝形十五吋もの工場渡一封度三仙 市況

沈靜にして平和風一般に吹き渡り更に不振の域を辿る。

鋼板薄物、相場ボツキス、アンニール番物

一封度、四・八五仙、ブリュー、アンニール番物

四・四五仙依然として積出困難にしてA、Bプライオリチー
ースラ積出歩々敷からず。

棒鐵、棒鋼、棒鐵一封度四・二五仙の相場は一般製造家の
認めたる價格にして棒鐵の引合相變らす活潑なり、之れ

に反し鋼棒は極めて市況弱はし。

相場 ビレット製棒鋼

二・九〇仙

レール再壓延鋼

三・〇〇仙

精製棒鐵

五・〇〇仙唱へ

鉄力板 相場七・七五弗 政府注文品多く唯製油會社に對する供給許可を見たるのみ。

鐵合金物

相場 フェロ、マンガニーズ七〇%モノ 二五〇弗

スビーゲルアイゼン 七五弗

フェロ、シリコン 五〇%モノ 五五弗

鐵合金物は一體に市場閑散を告げ來れり。

鋼板厚物 平和克復となるも厚板の需要は決して減退せざるへきを豫期せり。

相場 切截鋼板

三・二五仙(一封度)

◎紐育市況(十一月中旬)

銅 平和接近の爲め投機熱一層擴大の感あり目下の公定二
六仙は一月一日を越へ戦争終局迄繼續せらるへきを期待
しつつあり。

錫 錫統御の目的にてユーナイテッド、ステーツ、スチー
ル、コーボレーションのみに全輸入權を許可せられ同組合
より各方面へ配布供給の方法に出づる事となれり。

相場 紐育七五仙 英國指値現物三三四磅

鉛 相場紐育八、〇五仙 セントルイ七、七五仙

市況變りなし一般に先物賣過にて供給多少不足すへし。

亞鉛 相場紐育八・六〇仙、セントルイ八・九五仙變りなし
安質母尼 市況極めて弱はく相場紐育一〇・五〇仙(税込)

買手なく一般に需要乏なし。

アルミニウム バージン物%一封度三三仙より三三、

二〇仙迄を唱ふ。

◎英國市況(十月下旬)

倫敦

銅 市況變りなく相場出來値一噸一二二磅半、日本よりの
輸入四月二、八〇〇噸、五月三、四〇〇噸、六月四、三〇
〇噸なり。

錫 倫敦在荷二五一噸、リバプール在荷七七九噸市況特記
する變化なく相場出來値三三四磅。

鐵及銅、半成品——依然として政府の需要緩まず。

シーメンズビレット軟鋼一〇磅七志六片唱へ

同 硬鋼一一磅

既成品 同品の一般市場に出つるもの殆んど皆無にして

政府御用引當品のみ棒鋼一二磅一〇志、船用鋼板

一一磅一〇志唱へ。

鋳力板 勞働問題益々缺乏困難を告げ一部の工場は注文品

を斷はりつゝあり相場六〇志見當。

鉛 相場現物二九、五磅唱へにて市況變りなく日本よりの
輸入六月三、三四七噸を示せり。

亞鉛 市況動かす米國亦沈靜の報あり相場本船乗渡五四磅
日本よりの輸入六月三、〇〇〇噸あり。

亞鉛引板 市況沈靜相場動かす二十四番波板束物二八磅一
〇志を唱へ。

◎内地金物市況

銑鐵 現物三〇〇圓——二八〇圓唱へ。

米國の解禁は果して銑鐵に及ふべきや否や不明なるも人
氣の上より見て毫末強きの理由を認めず英國亦目下解禁
準備中なる由續いて濠洲よりの入電は是亦來年多量の銑
鐵輸出を氣構へ居る由にて旁々日本市價一噸百五十圓は
望み得へき數字ならずや。

棒鐵 現物十貫目八圓乃至九圓見當依然として軟弱持ち耐
へにて本國相場以下を示し居る故若し本國の態度決定し
現状の如くなりとせは多少の引返しを見るべく十貫目十
圓見當に出つへきか。

鐵板 濠洲の解禁、米國一部の緩和、並に英國より舊約定
品の輸出解禁等弱氣材料の入電により目下鋼板のみ多少
市價を維持し買はんとせは千二百圓を呼へとも最早遠
からず下押漸落を免れざるへし。

鉛 濠洲B.H.P.先物四十五磅、市中現物十六圓見當、目下

市中には濠洲物三十一二圓見當の約定品續々入荷しつつありて約定先の荷受益と溢滞を極め小口抛物嵩み居れり戦前相場十二圓見當より見れば此處十五六圓は拾物ならすやと思はる併し大手筋は高値待ちの姿にて賣溢ふりの態。

銅 市況漸落の徴あり明年一月米國の協定價格撤變後の觀察は悲觀樂觀交々にて形勢容易に卜圖し難し、市況現物七十圓見當。

鉾力板 相變らず賣手のみにて買手なし市況鈍狀百封度二十八九圓百七十封度六十三四圓見當。

安實母尼 先安を見越して賣焦るものあり十五圓五拾錢賣手唱、買手殆んどなき模様なり。

鉾力屑 再製銑鐵商か銑鐵相場暴落の爲めに操策短縮又は休止し一方安實母尼製煉業は全然休止せる爲め需要減切り減退し相場暴落普通品七十圓見當錆なき上等品にて先つ八十圓見當なり今夏の噸八十圓より百五十圓相場は最早再現覺束なし。

◎銑鐵依然下押

一號三百圓唱 休戰以 大暴落を

演したる銑鐵市場は其後引續き漸落歩調を辿り昨今にては遂に最高値より二百二十圓安の一號品噸三百圓内外を唱ふるに至れるか、市中人氣は尙ほ依然として引立たず、一般に先安を見越して兎角手控へ勝なるを以て茲殆と無商談の成り行きを示し、従つて噸三百圓も單なる唱に過ぎず、

若し一部の賣崩しに逢へば或は更に崩落を免れざる状態に在り併しなから東京側は比較的有力なる三商店にて殆と獨占の形ちとなり居るを以て其態度も案外強硬なれば辛うして此の相場を維持し居れるの觀あり、従つて其將來は寧ろ伸張力に乏しく加ふるに米國は公定相場を廢止して自由競争を許し又最近の情報に依れば印度銑鐵も來年積にて解禁さるゝ趣傳へられ尙ほ其時期數量等の詳細は未だ不明なるも若しこれか事實として現はるゝに於ては戦前内地着四五圓にて輸入されつゝありたるもの再び市場に流入する事となり、而して其輸入價格か果して何程となるや之れ又不明なるも假りに戦前より二倍三倍にて供給さるゝものとして尙ほ百圓乃至百五十圓を以て之を得らるゝ有様なれば之れか内地市場に及ぼす影響甚大なりと云ふ可し、右の如き形勢なるを以て銑鐵の將來は尙ほ相場の崩落を見るものゝ如く只其時期程度は依然として不明なるも兎に角年内位は現狀を維持し來春となれば再び下押歩調に轉す可しと觀せらる。

